

凍結路面を想定した運転

～ 冬道は、**焦らず、急がず、出し過ぎず** ～
冬の交通安全運動 11月11日～11月20日

夕暮れ・夜間 歩行者、自転車の事故防止

「自転車」と「歩行者」を見かけたら・・・「かもしれない」運転を

労災事故防止 ◆トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命◆

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP！ 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP！ バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

構内も停止するまで、運転中

危険な幅寄せ、被害者のドライブレコーダーに録画 大型トラック運転手を逮捕

【2018年11月14日 21時04分】

群馬県警は14日、トラックの前に進入し幅寄せしたりして男性にけがをさせたとして、自動車運転処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで、のトラック運転手の男性容疑者(42)を逮捕した。被害車両のドライブレコーダーに記録されていた映像が決め手となった。

逮捕容疑は5月10日午後6時5分ごろ、群馬県の関越自動車道を大型トラックで走行中、男性(24)のトラックを危険な速度で追い抜いて前方に進入、急ブレーキをかけて進路妨害したり、幅寄せして自車を衝突させたりして男性に首の捻挫などの軽傷を負わせた疑い。容疑を認めている。

倒れてきた部材(500kg)の下敷き 作業中の男性死亡

◇作業中は、周囲の安全確認と、「逃げ場」の確保、「吊り下」には入らない◇

2018/11/14(水) 15:42

和歌山県の工場で昨年2月、倒れてきた部材で頸椎(けいつい)と脳幹部を損傷して死亡した社員の男性(22)について、労働基準監督署が今年10月に労災認定していたことが分かった。遺族側によると、男性は橋脚の組み立て作業中、倒れてきた板状の部材(重さ約500kg)の下敷きになった。病院に運ばれたが、15日後に死亡。遺族が今年7月、労災申請していた。事故当時、部材を固定する装置は取り外されており、クレーンで保持した状態で作業する社内規定も守られていなかったという。

信号のない交差点 横断歩道の自転車の男性、はねられ意識不明の重体 軽乗用車の男性を逮捕

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇
◇デイ・ライトで知らせよう・・・自分の車の存在 事故防止◇

2018/11/14(水) 21:06

14日午前11時45分ごろ、長野県の信号のない交差点で横断歩道を自転車で渡っていた男性(73)が、右から来た軽乗用車にはねられ、意識不明の重体です。警察は軽乗用車を運転していた男性容疑者(22)を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕して詳しい状況を調べています。

渋滞の最後尾のトラックに、大型トラック追突 運転手逮捕

積み荷のガスボンベ数十本が路上に散乱、後続の乗用車とガスボンベが衝突

◇前方で・・・何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇
◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2018/11/10(土) 7:30

静岡県の東名高速道でトラック2台が衝突し、ガスボンベが散乱した事故で、高速隊は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで大型トラックの男性運転手(66)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は9日午前11時半ごろ、トラックに追突し、男性運転手(70)にけがを負わせた疑い。現場は別の事故の影響で渋滞が発生していて、追突されたトラックは渋滞の最後尾にいた。弾みで路肩ののり面に乗り上げ、積み荷のガスボンベ数十本が路上に散乱。後続の乗用車とガスボンベが衝突した。